



アラン・J・ボルチ(博士)

予防医療パートナーシップの副会長
米国がん協会 (ACS)
米国糖尿病学会 (ADA)
米国心臓協会 (AHA)

ボルチ博士は予防医療パートナーシップの副会長として、米国がん協会（ACS）、米国糖尿病学会（ADA）、米国心臓協会（AHA）のために活動している。この共同イニシアティブは、健全なライフスタイルに対する市民の意識を高め、医療従事者の予防に対する取り組みを強化し、予防プログラム・予防研究に対する資金を増やしアクセスを向上させるための政府施策を支援することにより、癌、糖尿病、心臓疾患、脳卒中の予防と早期発見の推進を目標としている。この連携の下で「より健康的な生活に向けた日々の選択（Everyday Choices for a Healthier Life）」という国民的キャンペーンが展開されている。これは「正しい食事、活動的な生活、禁煙、定期的受診」という4つの主要メッセージに焦点を合わせたキャンペーンである。

同博士はこの役職に就く以前は、フレンズ・オブ・キャンサーリサーチ（癌研究の進歩を阻む障害を同定・克服するために、医学界、科学界、支援団体と連携する、ワシントンDCに拠点を持つ非営利団体）の会長を務めていた。

ボルチ博士は現在、糖尿病一次予防イニシアティブ関係者団体および慢性疾患と闘う団体（Partnership to Fight Chronic Disease）の諮問委員会の一員である。さらに、患者支援財団、直腸結腸癌連盟、センター・フォー・ア・ニュー・アメリカンドリーム等の有志の理事でもある。

同博士は2003年、カリフォルニア大学サンタクルーズ校で環境学の博士号を取得した。博士論文では政治経済学と公共政策をテーマとして扱った。テキサス大学サンアントニオ校で環境科学の修士号も取得している。

(2009年5月現在)